

平成 29 年 6 月 19 日

報道関係各位

銚子信用金庫

## 平成 28 年度決算概要の公表について

銚子信用金庫（銚子市双葉町 5 番地の 5、理事長：松岡明夫）は、平成 28 年度決算（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）の概要を下記のとおり公表いたします。

## 記

## 1. 預金積金・貸出金の状況

単位：百万円

	平成 28 年 3 月末	平成 29 年 3 月末	増 減
預金積金	478,408	485,986	7,578
貸出金	139,338	138,787	△551

預金積金残高は、夏季・冬季の定期預金キャンペーンの実施など積極的な募集活動を展開したほか、年金振込などにより要求性預金が増加し、前期比 7,578 百万円（1.58%）増加の 485,986 百万円となりました。

貸出金残高は、事業者のお客さまには新規取引先の開拓や事業所パートナー先を主体とした運転資金・設備資金の需要喚起による融資を推進し、個人のお客さまには金利割引サービスを付加した住宅ローンをはじめ、宝くじプレゼント付のカーローンや個人ローンを中心に推進しましたが、資金需要の低迷などにより、前期比 551 百万円（0.39%）減少の 138,787 百万円となりました。

## 2. 損益の状況

単位：百万円

	平成 28 年 3 月末	平成 29 年 3 月末	増 減
経常利益	1,844	1,330	△514
当期純利益	1,746	1,178	△568

経常利益は、貸出金と有価証券残高の減少に加え、利回りの低下などにより資金運用収益が減少した結果、前期比 514 百万円（27.87%）減少の 1,330 百万円となり、当期純利益は、同 568 百万円（32.53%）減少の 1,178 百万円となりました。

### 3. 不良債権（金融再生法上の開示債権）の状況

単位：百万円

	平成 28 年 3 月末	平成 29 年 3 月末	増 減
不良債権残高	10,962	9,084	△1,878
不良債権比率	7.82%	6.51%	△1.31%

不良債権残高は、毎期年度当初に策定する処理計画に基づいて処理を進めたほか、事業再生等の支援を実施したことにより、前期比 1,878 百万円減少の 9,084 百万円となりました。

不良債権比率は、不良債権額の減少により同 1.31 ポイント低下の 6.51%となりました。

### 4. 自己資本比率

	平成 28 年 3 月末	平成 29 年 3 月末	増 減
自己資本比率	13.18%	12.69%	△0.49%

自己資本額は、優先出資を一部買入消却するため、特別積立金を 2,107 百万円取り崩す一方、当期純利益から利益配当を控除した全額を内部留保したことにより、前期比 176 百万円減少し、自己資本比率は前期比 0.49 ポイント低下の 12.69%となりました。

以 上

本プレスリリースおよび資料についてのお問い合わせは下記の担当までお願いいたします。

銚子信用金庫 総合企画部（担当：高橋）

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町 5 番地の 5

tel：0479-25-2115 fax：0479-22-9909 e-mail：keiki02@choshi-shinkin.co.jp

**ちよししんさん**

<http://www.choshi-shinkin.co.jp>